

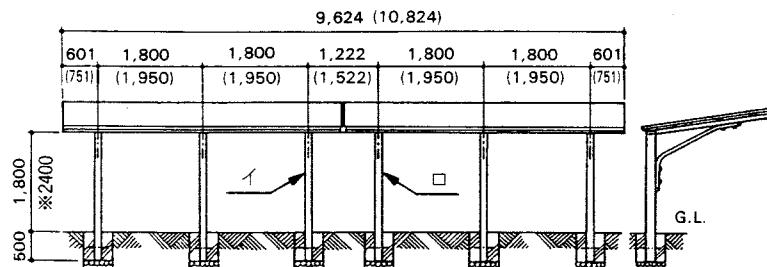


新日軽 アルカーポ4型 連棟部材 取付説明書

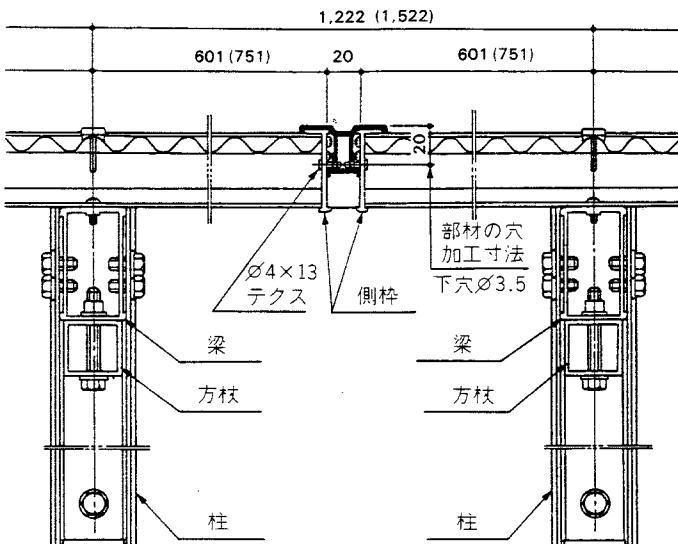
取扱番号 ME-83

改 1

■姿図

() 内寸法は l 54用を示す。※寸法は、長柱用を示す。

■ジョイント部詳細



■内容明細

記号	部材名称	数量
(C) (H) (S) LRL	連棟部材	1
	連棟用化粧キャップ	前・後各 1
	テクスピス $\varnothing 4 \times 13$ ナベ	10
	ビス $\varnothing 4 \times 10$ ナベ	2

■取付手順

- ①柱を姿図の様に所定の位置に固定して下さい。

① 所定の位置に穴を掘って下さい。
② 堀った穴にグリ石を入れ、つき固めて下さい。
③ 穴に柱を入れ、水平・垂直をだし、柱を50cmまで埋め込んでコンクリートで固定して下さい。その際、柱間隔寸法を正確に出して下さい。

- ②部材の加工

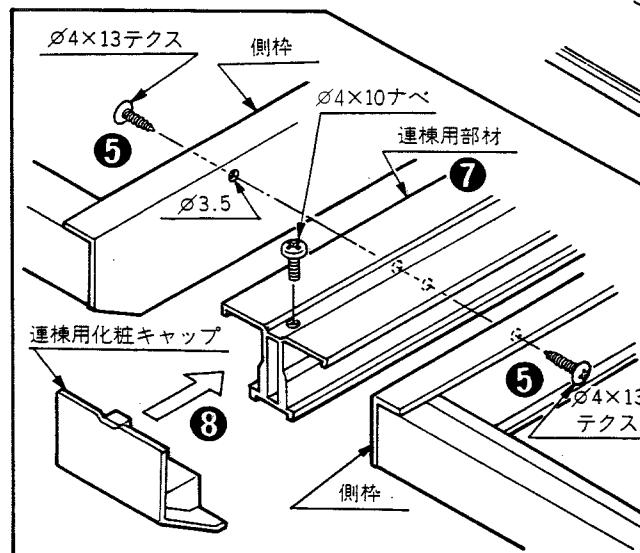
- a. 連棟用部材は、D : 2700タイプ用にしてありますので、D : 2400に使用する際は、端から 310mm 切詰めご使用下さい。
b. 切断した側に端部から10mmの位置に $\varnothing 3.5$ の穴をあけて下さい。

- ③梁と方材を柱に固定して下さい。

- ④横材を梁に仮止めして下さい。

(注) 仮止めの際、連棟部の梁(姿図イ、ロの部分)には止めないで下さい。

- ⑤連棟部の側枠を固定して下さい。



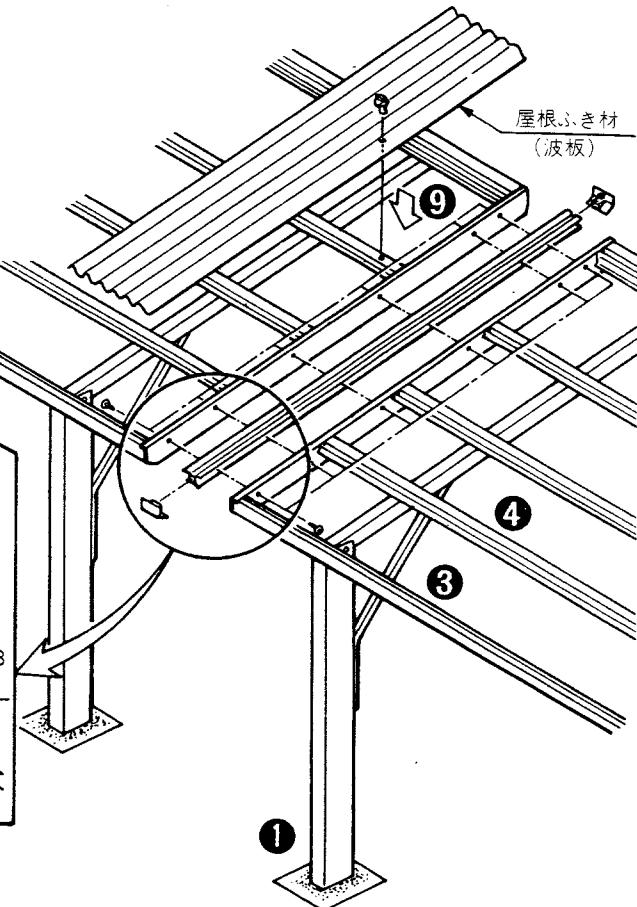
- ⑥④で仮止めした横材を本締めし、両サイドの側枠を固定して下さい。

- ⑦連棟用部材を側枠の間に差し込み、テクスピスで固定して下さい。

(注) 固定位置は片側5ヶ所で、側枠上端より20mmのところです。横材の近くで固定して下さい。

- ⑧連棟用化粧キャップを連棟用部材に差し込み、連棟用部材の穴位置に $\varnothing 3.5$ の穴をあけて固定して下さい。

- ⑨本体取付説明書の⑦に従って波板をフックで止めて下さい。



新日軽株式会社